

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 5 年 3 月 25 日

事業所名 キッズワールドサポートOcean1組

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である		3	3		ワンフロアになっている。クールダウンスペースもあるが仕切り等、もう少し設備の見直しが必要。
	2	職員の配置数は適切である	2		5		管理者兼児発管・児童指導員・指導員をあわせ7名、配置している。今年度は職員入れ替わりもあり、時に入出不足になる日もあった。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	7				完全バリアフリーになっている。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	1	3	2		日々、業務改善に取り組んでいるがPDCAサイクルは活用していない。今後取り組んでいきたい。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	3	4			自己評価表や支援会議・連絡帳を活用し保護者様の意向等を確認し業務改善、信頼関係に努めています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	7				ホームページで公表しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		3	4		第三者評価は受けておりません。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	2		4		コロナ禍の中、研修はオンライン研修で今年度は3つ受講している。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	4	2			アセスメント・モニタリングをその都度行い、児童・保護者様の心に寄り添いながら、計画書作成している。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	1	3	2		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	4	1	2		職員全体で考えている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	3	2	2		固定化しないように活動表を作成し考えている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	3	2	2		土曜日・長期休みで日頃取り組めない活動を行い、満足行く支援を提供している。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	4	3			個別活動・集団活動を毎日組み合わせサービスを実施している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	6	1			毎日行っている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	3	2	2		毎朝、前日の支援の振り返りをミーティングで行い職員全体で確認・支援の統一を行っている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	7				毎日行っている。気になった事もその都度、記録に残し検証等、行っている。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	4	2			半年に1回の見直しや必要に応じてモニタリング・計画書の作成をその都度行っている。
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	1	5				

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	2	3	1		児発管や児発管補佐で会議に参加しているがふさわしい者が参加出来るように調整します。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	7				学校へ送迎時、担任の先生とその都度、連絡調整や情報共有を行っている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	3	3		事例なし	該当者なし。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	2	4		事例なし	小学校に入学時には保育所・認定こども園・児童発達支援事業所でこれまでの支援を情報共有しています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	2	4		事例なし	該当者なし。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	1	3	3	ひなさんリハビリ見学	療育センターでリハビリの様子を見学に行き事業所でも出来るリハビリを習ってきた。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	2	1	4	宮城学童	交流会を行った。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	1	1	4		昨年は職員の入れ替わりもあり参加できていません。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	6	1			連絡帳を活用し児童の様子を確認しながら職員全体で共有し支援に繋げています。
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	1	2	4		保護者の気持ちに寄り添う支援を心がけています。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	2	5			契約時に重要事項説明書や契約書を活用し説明させて頂いています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	6	1			保護者様からの相談があればすぐに対応させて頂き、助言等行い、信頼関係を築いています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	1	1	5		コロナ禍の為、出来なかった。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	7				苦情受付窓口・苦情解決責任者で連携し対応しています。大きな苦情にならない様に迅速に対応しています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	3	1	3		Ocean新聞やホームページで活動の様子を発信しています。
	35	個人情報に十分注意している	7				職員に徹底して留意するよう指導している。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	7				児童に合わせ意思疎通の仕方についてジェスチャー等も使い行っています
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	2	2	3	餅つき	照間公民館と連携し餅つきを行った。

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	3	3			保護者様へは周知してなかった為、保護者様へ周知するようにします。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	4	2			火事・地震・不審者でテーマを決めて避難訓練を行っています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている		1	5		虐待防止の研修会に参加しています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	1	3	2		該当者なし。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	2	1	3		該当者なし。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	7				ヒヤリハット事例集を作成し事業所内で共有しています。